



まちづくり通信

やまだ

<http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/yamada/>

山田学区(10月31現在)

人口	7,853人
男性	3,859人
女性	3,994人
世帯数	3,274世帯

発行者

山田学区まちづくり協議会

草津市南山田町 6 7 8

山田まちづくりセンター内

TEL/FAX 077-562-0044

第2回わんぱくひろば

ジェルキャンドル&キャンドルナイト!

地域協働合校部会

11月24日、第2回わんぱくひろばを開催しました。
今回のテーマは『火』。灯りを楽しむために、わんぱく
初の試みとして、開催時間帯を午後を設定してみました。



オリジナルのジェルキャンドルを作り、みんなでゲーム
を楽しんだ後、火の神様の登場で子ども達のテンション
は最高潮に!



神様から火についての話を聞きました。長い年月をかけ
て人類が手に入れた火、良くも悪くも使うのは私達次第
...そんな大切な心を子ども達に伝えることができました。



民児協さんにも参加頂き、ハンドベルを演奏していただ
きました。あたたかみあるキャンドルの中で、子ども達
はベルの美しい音色を楽しみました。保護者の方にもサ
ポート依頼をしたところ、お忙しい中、沢山の方が参
加してくださいました。ご協力ありがとうございました。

ドクターヘリ&
草津市立クリーンセンター見学!

青少年育成部会



11月10日、“親子で学ぼう”をテーマに館外研修を開
催しました。

3歳から10歳までの子ども達と保護者の方(8組の親子)
に参加していただきました。

爽やかな秋晴れの空の下、まずはドクターヘリの見学
をしようと、済生会滋賀県病院に向かいました。救急搬
送をして、すでに飛び立っていたヘリを大勢の見学者と
共に、ワクワクしながら待っていたところに、ヘリが帰
着。ヘリの前で記念写真を撮ったり、ヘリの中を見せて
もらい、子どもたちは大はしゃぎでした。

昼食を立命館大学びわこ・くさつキャンパス(BKC)
の食堂でいただき、その後、草津市立クリーンセンタ
ーを訪れ、ゴミの収集から焼却、灰や煙の処理など、クリ
ンな環境保全のための工夫について学びました。

秋の1日、親子で様々な事を学ぶ良い機会になりました。



ご挨拶

山田まちづくり協議会会長 川那辺孝六

2018年が終わろうとしています。山田学区まちづくり協議会が、今年に計画した行事は、ほぼ終わりました。

大過なく終えることができるのは、役員・委員の皆さんのご尽力と学区の皆さんのご支援の賜と感謝しています。ありがとうございました。

さて、今年をふり返りますと、本年度の活動方針に基づき、6つの専門部会と3つのグループがすべて、自ら課題を見つけ、自らの力で取り組んでいる状態になりました。

現在の職を受けたときから、私は“まずは、自ら活動してもらう”ことを念頭に、まち協の運営に関わってきました。途中には種々ありましたが、今のまち協は、平成26年度に創られた組織が絵に描いたモチではなく、実際に活動し、その評価が出来る状況にあると言えます。

どの部会もどのグループも自ら活動しています。各種団体も同様です。もちろん、山田まちづくりセンターもしっかり活動しています。

言い換えれば、山田学区まちづくり協議会は着実に進化できる構造になりつつあるということです。

今後ともよろしくお願いいたします。

やすらぎ学級 館外研修

美山かやぶきの里の見学

11月13日、平成30年度やすらぎ学級館外研修は京都府南丹市にある美山かやぶきの里と大石酒造美山蔵へ行ってきました。参加者38名で和やかに談笑しながらの研修でした。

美山かやぶきの里では、通路を一步踏み込めば、そこは住んでおられる方々の生活圏……。学級生同士がどこか懐かしい生活を語らいながら、紅葉に染まる里道を散策しました。

また大石酒造美山蔵では、お酒ができるまでの作業工程を学習するなど、学級生相互の交流が深まる研修会となりました。



第2回やまだウォーク

”愛知川宿を歩こう”に参加して

体育部会

11月17日、予報に反して晴天で、絶好のウォーキング日和でした。老若男女小学生含め40名の参加のもと、2台のバスに分乗し、8時半にまちづくりセンターを出発しました。

秋晴れの爽やかさに小旅行気分、近江富士を眺めながら中山道愛知川宿に向かいました。

沿道の樹々、山並は半分以上青く、紅葉狩りには若干早かったのか……。

愛知川を渡り、まずは寶満寺隣接の八幡神社に安全を祈り、中山道ウォーキングが開始されました。

道中「びんてまりの館」を見学。びんの中にどの様にして大きな手まりを入れるのか不思議でしたが、映像での解説に感嘆の声。江戸時代末期から伝わる伝統工芸の美しさと受け継がれている素晴らしさに感動しました。

旧愛知郡役所は、補修改修された立派な建物で、昭和の大合併までこの町や村にもあった外観で懐かしさを覚えました。

愛知川宿では広重の浮世絵を見て、すぐ近くにある今も変わらない山の形に驚かされました。

観光ボランティアの案内でその他にもいろいろ見学しながら歩き、歴史と伝統を学び、感性を豊かにできたように思います。

昼食時、同席の5人と歩数が8000歩以上になっている事を確認し、またまた驚きました。

帰路、蔵元藤居本家の見学では、米、水、技の伝承の重要性を学び、心身ともにリフレッシュできた歩こう会でした。企画、運営して下さいの方々に心より感謝致します。



寶満寺



びんてまりの館



ふれあいまつり



オープニングをかざってくれた山田幼稚園の鼓隊演奏

10月20日、無事に山田ふれあいまつりが開催出来た事に感謝です！！

昨年度は、台風の影響によりあいにくの中止となり、非常に残念な思いをされた学区民の方々がおられたと思います。

山田学区は、超高齢化時代を迎え、これまで地域を支えてこられた方々も相応の年代となり、実施にあたっての協力要請についても一考していかなければならない時代背景となってきました。

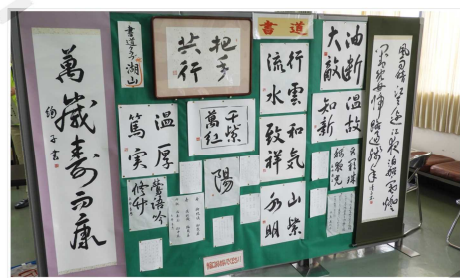
こうした中、今年度はもう一度原点に立ち返り、まちづくりセンターを中心に開催しました。こうした事業自体の拡大は容易であります、事業の縮小や廃止することについて、皆さんの意見を調整することは多種多難です。それよりも世代間を超えて、長く続けることに大きな意味があります。

当日は、「狭いながらも楽しい我が家」ではありませんが、多くの参加者がつどい実施する側も、大変楽しい時間を過ごし、改めてコミュニティの醸成が図られたのかなと実行委員会一同、実感しています。

「何事も分が大事」です。自分たちの立ち位置を大切にしながら、“地域ふれあいまつり”を継続・継承していきたいものです。次年度も多数の参加・参画をお待ちしています！！

ふれあいまつり実行委員長 木内 義孝

作品展示コーナー



書道クラブ湖山



すぎのこども園



山田幼稚園



リフォームさわやか



山田小学校



松原中学校



草津第二保育所



をふりかえって

健康測定コーナー

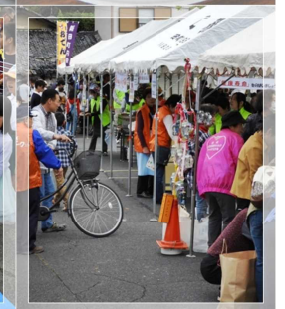
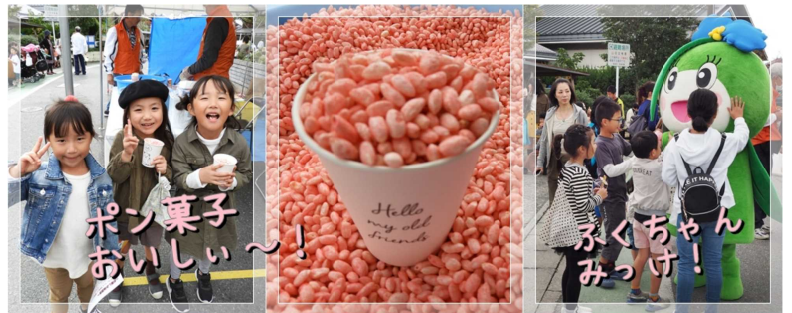
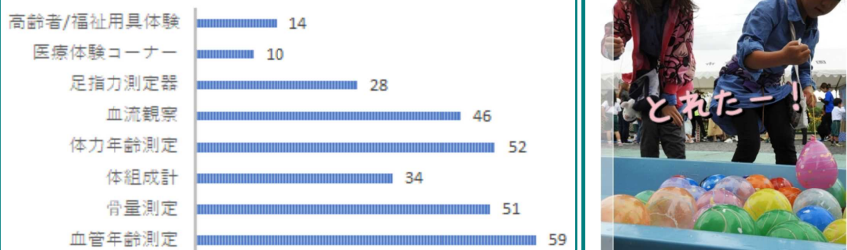


今年度初の試みである健康測定コーナーは、120名の測定希望者があり人気ブースとなりました。

機器は、血管年齢測定、骨量測定、体脂肪や筋肉量を測定する体組成計の3種類。

参加者は、自由にこのような体験ができるのが嬉しい、日々時間が取れないので自覚できるのでありがたい等、自分の健康状態を知る良い機会になったようです。次回このようなイベントがあった場合、どのような測定をしたいかアンケートをとったところ、体力年齢測定や血流測定の希望が多かったです。次回はさらに充実した健康測定コーナーになるといいですね。

測定コーナーに希望する機器は？



★抽選会★

わくわくどきどき
抽選タイム。
大当たり!!!
1等おめでとうござ
います!!!



★ありがとうございました

餅つきコーナーに設置した募金箱に総額
16,222円の募金が集まりました。
この募金は、災害義援金として、草津市
社会福祉協議会へ寄付しました。
ありがとうございました。



草津高校の見学 & 山田学区防災訓練

防災計画策定委員長 山本 薫

【広域避難所：草津高校の見学】

学区防災計画の協議を続ける中で懸案事項であった草津高校の見学会を10月29日に行いました。



災害時にはここが広域避難所になる東ブロック町内会の代表者15名が集まり、草津高校の体育館、武道場、屋外トイレ等を見学しました。

グラウンド南西にある研修棟も見学させていただき、有事の際には、東ブロック連携本部として活用できることもわかりました。

【山田学区防災訓練】

今年度の防災訓練は、昨年に引き続き関西大学社会安全学部の近藤先生にご指導いただき、ゼミ生の応援も得て11月11日に山田小学校にて実施しました。



まず今年10月に行った学区全戸に対する防災アンケート結果の発表があり、防災に対する住民の認識の差があきらかになりました。たとえば山田学区には山田小学校、武道館、県立草津高校という3ヶ所の広域避難所があることは周知されていたのですが、どこに行くか分からない方が大勢いました。詳細分析結果は、後日各町会長へ報告いたします。

また草津高校については、避難所として使える施設の概要が公表されておらず、防災部会で見学した内容も今回発表させていただきました。

その後のワークショップでは、各避難所に割り当てられている町内会ごとに、各町の取組や懸案事項などをまとめて発表していただきました。

最後に、“山田ふれんどしっぴ協定”を新たに、山一産業(株)と(有)馬場建設の2社と締結したことをご報告して訓練を終了しました。



左：(有)馬場建設、右：山一産業(株)とのふれんどしっぴ協定

食育講座

草津市健康推進委員連絡協議会山田学区



10月23日、“めざせ！ バランスごはん”をテーマに、17名の参加のもと、食育講座を開催しました。きれいに盛り付けられたカラフルどんぶりに、トマトとみょう

うがの珍しい味噌汁が加わり、参加者たちも美味しいと笑顔がこぼれました。



11月27日、“生活習慣病予防”をテーマに、16名の参加のもと、食育講座を開催しました。健康度のチェック、生活習慣と食生活の診断の後、糖尿病予防の紙芝居がありました。調理実習で交流を深め、日常生活について幅広く、話し合うよい機会になりました。

第2回みんなの健康福祉講座

認知症の妻を笑顔で介護 健康福祉部会

11月21日、“認知症の妻を笑顔で介護”をテーマに、池永正勝さんを講師にお迎えして、開催いたしました。

最愛の奥様が、63歳で認知症を発症され、今日まで8年間どのように介護されてきたかを、お話して下さいました。

仕事一筋で、家庭のことは100%奥様に任されていた池永さんは、仕事を辞め介護に専念されました。そして、日々の介護で記憶、判断力は低下しても、感情だけはしっかり持っている、気づかされました。それなら笑顔で介護しようと、「朝一番の笑顔」「常に笑顔」「笑顔第一」時には、作り笑顔で奥様に接してこられました。

近年、認知症により介護を必要とする人は、増加しています。参加者の皆さん、今日から「笑い」のある生活を心がけ、認知症予防と健康寿命をのばして、元気でお過ごしください。





山田小学校運動会



10月27日、清々しい秋晴れの下で、山田小学校運動会が開催されました。



大きく元気よく！ 入場行進からスタート



アドベンチャー！～友だちとの笑顔が最高の宝物～(1・2年生)



南の島から祭りだ！エイサー(3・4年生)



Future ～未来をきづく130人の輪～(5・6年生)



山田名物 応援合戦 フレーフレー山田！

こよみ

1月17日(木) いっぱくサロン「手作り味噌」
13:30～(山田まちづくりセンター)

2月2日(土) 青少年育成部会講座
9:30～(山田まちづくりセンター)

2月12日(火) やすらぎ学級「相続の基礎講座」
13:30～(山田まちづくりセンター)

2月13日(水) 学区同推協総括研修会
19:30～(山田まちづくりセンター)

2月23日(土) わんぱくひろば館外研修

3月2日(土) 第3回やまだウォーク(びわこ文化公園)

3月9日(土) わんぱくひろば

3月12日(火) やすらぎ学級 閉講式
10:30～(なごみの郷)

にこにこサロン



11月12日、親子リトミックが開催されました。体を元気いっぱい動かしているかわいい姿が見られました。

いもほり&やきいも 山田幼・小教育後援会



10月19日、幼・小教育後援会の皆さんにお世話になり、いもほりを行いました。ほら見て！こんなにたくさんとれたよ！



11月15日、やきいもパーティをしました。晴天の中、ほくほくあま～いさつまいもをいただきました。